

(モデルプラン)

⑥大嘗祭の『あらたえ』をめぐる三木家住宅と忌部神社＋阿波和紙会館で伝統文化について学ぶ（美馬市・吉野川市）

三木家は天皇の代替わり初回の大嘗祭で着用される『あらたえ』を代々生産する阿波忌部氏の末裔であり、平成、令和の『あらたえ』も生産している。美馬市にある「三木家住宅」は今も三木家の一族が管理し、国指定重要文化財の江戸期茅葺古民家が残るほか、隣接の資料館には各種資料が展示されている。また、吉野川市にある忌部神社は忌部氏の租神をまつる社であり、当神社境内で織ったあらたえが、大嘗祭で使われている。忌部神社近隣の「阿波和紙伝統産業会館」では、1300年の歴史を持つ阿波和紙の紙すきや葉書づくり体験等ができる。こうした地域独特の歴史や伝統産業を企業が体感し、こうした伝統を維持するための取り組みの必要性について学ぶ機会を作る。

	時間	場所	内容
1日目	PM	三木家住宅・資料館	徳島県最古の民家 忌部一族の末裔
		閑定の滝	穴吹川の支流、閑定谷川にある落差が33mの滝
		二代目天竜、あめん棒、 カフェレスト日香木 など	夕食：地元おすすめのお店で
2日目	AM		朝食
		ワタル珈琲、藍蔵など	フリー：地元のカフェでお茶など
		【 】 & アンドワーク など	ワークをされる方
	昼	農家レストラン風和里	地元で採れた野菜を使った山の上のレストランです
	PM	忌部神社	天皇即位後の大嘗祭（だいじょうさい）に調進する麻織物「籠服（あらたえ）」の制作に携わる神社
阿波和紙伝統産業会館		阿波和紙づくり体験	
お食事処 青柳、寅乃茶屋 など		夕食：地元事業者の皆さんと意見交換会	
3日目	終日		朝食
		オデオン座(脇町劇場)、あんみつ館 など	フリー：周遊観光などお楽しみください。

(モデルプラン)

⑥大嘗祭の『あらたえ』をめぐる三木家住宅と忌部神社+阿波和紙会館で伝統文化について学ぶ(美馬市・吉野川市)

<イメージ写真>



三木家住宅



鹿服献上の際の入れ物



あらたえの麻を
刈り取った畑



阿波和紙伝統産業会館